

# 法のデザイン

Legal Design

Accelerating Creativity and Innovation through Law

Tasuku Mizuno

Film Art Inc.



# 法のデザイン

創造性とイノベーションは法によって加速する

水野祐

フィルムアート社

音楽、出版、アート、写真、ゲーム、ファッション、二次創作から、不動産、金融、家族、政治まで。  
アフターインターネット時代の文化を駆動する新しい法の設計  
クリエイターの“自由”を守り、表現を加速させる気鋭の弁護士初の著書

発売日: 2017年5月1日

出版: フィルムアート社

著者: 水野祐

ページ: 327

PDF

インターネット・カルチャーと法が交錯するなかで、今何が起きているのか？  
よりよい社会や文化をいかに設計していけるのか？（そして、本当によい社会、豊かな社会  
とは果たして何なのか？）

本書では、アフターインターネット時代における、法をとりまく環境を考察し、国家が一方的に定めるルールに従うのではなく、自発的にルールメイキングしていくための、「法」×  
「デザイン思考」=「リーガルデザイン」という新しい考え方提唱する。

法律や契約などの法は、私たちの自由を規制し、創造性やイノベーションを阻害する、と思いがちだが、果たして本当に法の役割は規制のみだろうか。逆に、創造性やイノベーションを加速するための「潤滑油」のように法を捉え、そのような視点で上手に設計することはできるのではないか。

著者は以下のように説明する。

「大切なことは、ルールは時代とともに変わっていく / 変わっていくべきという認識と、ルールを「超えて」いくというマインドである。ルールを超えていくことは、ルールを破ることを意味しない。ルールがどうあるべきかということを主体的に考えて、ルールに関わり続けていくことを意味する。ルールを最大限自分寄りに活かすことは知性の証明に他ならない。」

音楽、出版、アート、写真、ゲーム、ファッション、二次創作から、不動産、金融、家族、  
政治まで。

本書は、クリエイターの“自由”を守り、表現を加速させる気鋭の弁護士が、インターネット・カルチャーと法が交錯する中で見る現代の社会と文化の風景を素描する、法律を媒介とした社会設計論であり文化論である。

<http://yep.pm/ZgPchRwi5/w7dmwSy1y.pdf.rar>